

二 研究主題設定の理由

(一) ホームルームが本来の機能を果たしているだろうか。

ホームルーム活動の重要性が強調されている割合に、ホームルームへの取り組みが甘く、マンネリ化してはいないだろうか。問題点も洗い出し「新しい視点に立っての見直し」をしたい。

(二) 新学習指導要領の趣旨をどのように生かしたらよいか。

改訂では「集団としての組織活動」がより重視されるようになった。また多様化した生徒に対し、充実した集団生活を送らせるための対応を考えたい。

(三) 本校の教育目標をホームルームにどのように反映させるか。

「知性、誠実、責任」は本校の描く生徒像である。この目標をホームルームのどの分野で、どのように指導すればよいのだろうか。

以上の点から、「主題」を「新しいホームルームへの取り組み」としたが、更に具体性をもたせるため「意欲を高め、充実したホームルーム活動をすすめるためにはどうすればよいか」の副題も設けた。

三 研究目標

(一) ゆとりある、しかも充実したホーム

ムルーム活動

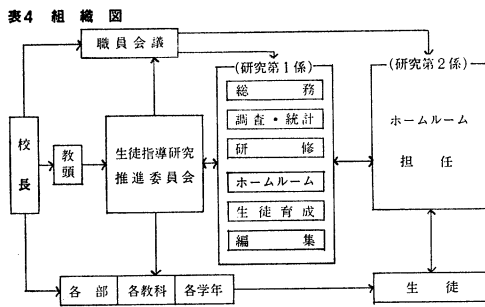
(二) 生徒一人一人の個性を伸長するホームルーム経営

1 実践目標

- (1) 集団生活の充実に努める
- (2) 自主性・積極性を育成する
- (3) 基本的な生活習慣を確立する

四 研究組織体制

(一) 研究は全職員があたる、全校的組織体制とした。(表4)



(二) 研究推進の中核として「生徒指導研究推進委員会」を組織。教頭、各部長九名、学年主任三名、計一三名で構成する。

(三) 研究班第一係として、総務係、調査・統計係、研修係、ホームルーム

係、生徒育成係、編集係の六係を設

け全職員が六〜七名ずつ役割分担。

(四) 研究班第二係としてホームルーム

担任をあて、調査や生徒指導など直接生徒にかかわる研究活動を担当。

五 研究概要

(一) 総務係

- 1 研究テーマ
研究計画の円滑な推進
- 2 研究の内容
研究推進の素案づくりとアイデアの提供
- (1) 職員会議、研究推進委員会の委任事項の推進
- (2) 各係の連絡調整(記録簿作成進行状況の把握)
- (3) 全職員分科会の開催
- (4) ホームルーム関係図書コーナーの設置
- (5) 今後の課題

(二) 調査・統計係

- 1 研究テーマ
生徒、保護者のアンケート調査と研究推進に対応した追跡調査
- 2 研究の内容
調査項目の検討と実施
- (1) ① 生徒の意識・実態調査
- ② ホームルームに関するアン

(三) 研修係

- 1 研究テーマ
教職員の校内研修を推進し、広報活動の活発化を推進する。
- 2 研修内容
(1) 校内研修会の実施
- (1) 学校における教育相談の考
- ① 学校における教育相談の考
- ② 教育相談の生徒指導
- ③ ホームルームリーダー育成
- ④ 男女共学のクラスにおける調和のとれたホームルーム経営
- (2) 研修広報の発行 一〜三号
- 3 今後の課題
(1) 講習会報告会等の校内研修と研修会広報の発行
- (2) 公開ホームルームの推進
- (3) ホームルーム係

(四) ホームルーム係

- 1 研究テーマ
生徒の自主活動を助長する特色あるホームルーム活動
- 2 研究内容
(1) 実践研究の紹介
- (2) 教育相談の研究

ケート(生徒、教職員)

(3) 保護者に対するアンケート

(2) 調査結果の分析と考察

3 今後の課題

実践活動による生徒の意識、実態の追跡と評価

(三) 研修係

- 1 研究テーマ
教職員の校内研修を推進し、広報活動の活発化を推進する。
- 2 研修内容
(1) 校内研修会の実施
- (1) 学校における教育相談の考
- ① 学校における教育相談の考
- ② 教育相談の生徒指導
- ③ ホームルームリーダー育成
- ④ 男女共学のクラスにおける調和のとれたホームルーム経営
- (2) 研修広報の発行 一〜三号
- 3 今後の課題
(1) 講習会報告会等の校内研修と研修会広報の発行
- (2) 公開ホームルームの推進
- (3) ホームルーム係

(四) ホームルーム係

- 1 研究テーマ
生徒の自主活動を助長する特色あるホームルーム活動
- 2 研究内容
(1) 実践研究の紹介
- (2) 教育相談の研究